

平成30年度 延岡市立北浦中学校 学校評価書

【4：できている 3：だいたいできている 2：あまりできていない 1：できていない】

評価項目	評価指標	質問項目	職員	結果の考察・分析及び改善策等 (○：成果、●：課題、◎：改善策)	学校評議員コメント	評価
I 学習指導の充実に 関すること	1 北浦中学校では、「 学習指導の充実」 が図られているか。	(1) 学校では、「分かる・できる」ような授業が展開され、家庭学習の見届けがなされていると思いませんか。	3.2	○ 「授業改善のkeyword」の実践や小中連携した取組を「北浦中スタンダード授業」として、一人一人の研究授業やICT機器の活用などを通して、生徒の学習意欲や学力を高める工夫をすることで指導の充実が図れた。 ● 各学年、学習意欲や理解度を高め学力を定着させるには家庭との連携が必要である。 ◎ 生徒一人一人に明確な進路目標をもたせ、学習の意欲喚起を図り、その上で家庭学習の取組を充実させる。	○生徒は熱心に授業を受けている。一昔前とは大違いである。先生方が努力している。	4.0
		(2) 学校では、生徒一人一人に応じたきめ細かな学習指導が行われていると思いませんか。	3.1	○ 落ち着いて授業を受けることが定着し、生徒一人一人が学習活動に意欲的になってきた。 ● 学習意欲が不足している生徒をどう引き上げるかが課題である。 ◎ 個に応じた粘り強い指導を継続していく必要がある。	●やはり継続的な家庭学習が不十分である。 ◎家庭学習を保護者と協力して充実させていきたい。	4.0
		(3) 学校は、ICTなどを有効活用し、体験的な学習指導法に力を入れていると思いませんか。	3.6	○ それぞれの場面でICTを効果的に授業に生かすことで学習効率が上がった。 ● ICTは効果的であり、生徒も集中して視聴する反面、その場限りで記憶に残らない場合もある。 ◎ ICTの長所と短所を十分理解し「教える場面」「考える場面」をはっきり意識して活用する必要がある。	○ICTの利用は効果的で分かりやすい。是非、続けてもらいたい。	4.0

平成30年度 延岡市立北浦中学校 学校評価書

【4：できている 3：だいたいできている 2：あまりできていない 1：できていない】

評価項目	評価指標	質問項目	職員	結果の考察・分析及び改善策等 (○：成果、●：課題、◎：改善策)	学校評議員コメント	評価
Ⅱ 生徒指導・体力の向上の充実に関すること	2 北浦中。学校では、「生徒指導・体力向上の充実」が図られて	(1) 学校は、基本的な生活習慣（あいさつ時間厳守、整理整頓など）が身につく教育活動に取り組んでいると思いますか。	3.6	○ あいさつはとても良くなっている。授業をしっかり受ける姿勢が育ってきた。 ● 僅かであるが登校時間が守れなかったり、技能教科を軽視したりする生徒がいる。 ◎ 朝の登校時間やそれぞれの教科の大切さを家庭に理解してもらい、適正化を図っていく必要がある。	○朝の登校時間、地下地区・市振地区の生徒は毎朝、気持ち良いあいさつを交わしてくれている。	4.0
		(2) 学校は、生徒が主体的に生徒会活動に取り組んでいけるように指導していると思いますか。	3.4	○ 生徒会活動が活発になってきた。自主的な活動も増えてきている。 ● 主体的な活動が、まだ不足している。学習面でも、生徒主体の啓発活動を増やす必要がある。 ◎ 一部の生徒だけでなく生徒一人一人が活躍できるように生徒会活動の体制をさらに築いていく必要がある。	○どの学校行事も生徒が元気に活動しており、生徒会のリーダーシップが見えた。	4.0
		(3) 学校は、生徒が、自己の将来を考えられるようなキャリア教育活動を実施していると思いますか。	3.1	○ 3年間を見通した進路指導をすることで生徒は自己の進路目標をしっかり立てて学習に取り組めるようになった。 ● 進路目標を漠然と持ってはいるが、学習の必要性を十分に理解せず、学習に意欲的に取り組めない生徒がいる。 ◎ どのような進路に進んでも学ぶことは必要であり、最後まで学習を心がける生徒を増やしていく必要がある。	●地域に貢献できる生徒を育ててほしい。 ◎ふるさと教育（北浦町）を地域交流を増やすことでさらに充実させていきたい。	4.0
		(4) 学校は、部活動の充実を図り、体力向上や人間力向上に努めていると思いますか。	3.6	○ 部活動顧問に専門性の高い職員が増え、昨年度よりかなり充実した部活動が展開されている。 ● 部員数が減り、本校のみで団体戦が組めないチームが出てきた。 ◎ 部活動の意義をさらに理解してもらい、部活動への加入率を上げる。	○部活動で勝つことが多くなり、県大会へ行けるチームが増えた。応援したい。	4.0

平成30年度 延岡市立北浦中学校 学校評価書

【4：できている 3：だいたいできている 2：あまりできていない 1：できていない】

評価項目	評価指標	質問項目	職員	結果の考察・分析及び改善策等 (○：成果、●：課題、◎：改善策)	学校評議員コメント	評価
Ⅲ 道徳教育・人権教育に関すること	3 て北浦中学校では、「道徳教育や人権教育」の推進が図られる	(1) 学校は、道徳性（思いやり・公德心・協調性）を備えた生徒の育成に努めていると思いますか。	3.3	○ 道徳の授業の充実を図ると同時に来年度からの道徳科へ向けて準備を進めた結果、「心」が育ってきている。 ● 道徳の授業を柱に「学級づくり」や「班づくり」を行ってきた。相手を思いやる言葉遣いを更に指導していく必要がある。 ◎ 自他との関わりの中で、「心」を育てる取組を継続させ特に言葉遣いに注意を払って指導していく必要がある。	○生徒は、交通ルールや決まりを守って活動してくれる。	4.0
		(2) 学校は、小中一貫教育を通して生徒の道徳心を養っていると思いますか。	2.8	○ 道徳は小中一貫した流れの中で教材が構成されており道徳心は学年に応じて育ってきている。 ● 基本的な生活習慣や授業に関しては小中連携が概ねできているが、道徳に関してはこれから連携していく必要がある。 ◎ 次年度以降、小中連携の中で、育てていきたい生徒像や人権感覚を磨く取組を実施していくことにしている。	●今、小学校の一部で指導面で苦勞されているが、中学校と協力して頑張してほしい。	4.0
		(3) 学校は、お互いの生命を尊重し、いじめ撲滅に向けての教育活動に取り組んでいると思いますか。	3.4	○ 道徳やさまざまな活動を通して人権感覚を育ててきた。生徒は、年齢に応じた人権感覚が身についてきた。 ● いじめは「ゼロ」にすることができない。僅かではあるが、人権を踏みにじる言葉も聞かれる。 ◎ さらに人権感覚を磨く指導体制を構築していく必要がある。	○あいさつや礼儀正しさから学校が良くなっていると感じる。	4.0

平成30年度 延岡市立北浦中学校 学校評価書

【4：できている 3：だいたいできている 2：あまりできていない 1：できていない】

評価項目	評価指標	質問項目	職員	結果の考察・分析及び改善策等 (○：成果、●：課題、◎：改善策)	学校評議員コメント	評価
IV 保護者や地域との連携に関すること	4 北浦中学校では、保護者や地域に学校の活動が分かるように努力しているか。	(1) 学校だよりやまちコミメールなどを通じた学校の情報が、保護者や地域に積極的に発信されていると思いますか。	3.6	○ 「まちコミメール」の加入率が昨年度より上がった。そのため情報が早く正確に伝わるようになった。 ● 通信やまちこみメールが届かない家庭が一部ある。 ◎ 家庭との連携を深めるためにも、まちこみメールの加入率をさらに高める。	◎学校だよりや連絡封筒など情報を発信している。更に地域との活動も取り入れてほしい。	4.0
		(2) 参観日及び参観週間の充実は、図られていると思いますか。	3.2	○ 参観日や参観週間は年間計画通り実施できている。 ● 参観日の出席率が上がらない。 ● 参観週間の一般参加者数が少ない。 ◎ もっと多くの方に参加していただくよう、参観日や参観週間の充実を図る必要がある。	◎参観日の出席率を高めるために、町内でももっとアピールしていきたい。	3.0
		(3) 学校は、地域の活動や行事に積極的に参加する活動を行っていると思いますか。	3.4	○ 北浦中伝統の「南中ソーラン」や「民舞」等で下阿蘇海開きや花火大会等の地域行事に積極的に参加し、協力することができた。 ● 学校協力隊と職員が話す機会が少なかった。 ◎ 「はげまし隊」や「学校協力隊」とさらに密に連携を取るよう努めていく。	○地域の敬老会でのソーラン、民舞はとても好評である。今後も続けてほしい。	4.0